

心臓血管外科・呼吸器外科



心臓血管外科・呼吸器外科

心臓血管外科は、手術手技、体外循環法、心筋保護法などの進歩により、手術成績は近年著しく向上し、手術症例数も増加しています。当科は心臓、大動脈、末梢血管の疾患に対する手術を主に行っています。新生児を含む小児から成人、超高齢者まで、あらゆる年齢の患者の治療を行っています。小児心臓手術においては、愛媛県で唯一の施設です。重症心不全に対しての植込型補助人工心臓治療、小児補助人工心臓は、四国唯一の実施施設です。地方にあって全国でトップレベルの充実した研修を提供します。

呼吸器外科は、肺癌や縦隔腫瘍をはじめとする胸部腫瘍外科と、肺アスペルギルス症や膿胸などの胸部炎症疾患外科、さらには自然気胸や肺嚢胞などの肺嚢胞性疾患外科を三本の柱とし、それぞれの領域で全国トップレベルの診療を行っています。特に完全胸腔鏡下手術やロボット (daVinci) 支援手術、さらには単孔式胸腔鏡下手術などの低侵襲手術と同時に、他科との協力による拡大手術や集学的治療を積極的に進めており、「最先端の呼吸器外科」を学んでいただけることを約束します。

プログラムの目的と特徴

「外科専門医」、「心臓血管外科専門医」、「呼吸器外科専門医」の資格の取得に必要な、経験、技術、知識、人間性を習得することを目標としています。将来、専門医として社会貢献できる医師を目指します。さらに外科医として優れた臨床医として必要不可欠な「科学的探究心」を滋養するため、大学院で「博士号」の取得を目指して研究を行うこともできます。希望者にはさらに研究を継続するために「海外留学」も積極的に支援します。

経験目標

心臓血管外科での研修 (1年間での目標経験数)

主要疾患 (手術)	入院数 (年間)	経験目標症例数 (年間)
先天性心疾患 (開心術等)	100	50
後天性心疾患 (冠動脈疾患、弁膜症等の開心術)	120	60
大動脈疾患 (大動脈瘤、大動脈解離の人工血管置換術等)	30	20
末梢血管疾患、その他	100	50

呼吸器外科での研修 (呼吸器外科専門医の取得に必要な経験数) ※印は胸腔鏡下手術を含んで良い

- A群**
1. 肺葉切除又は肺摘除術 32例※以上 (最低25例は縦隔リンパ節郭清を伴うものとする)
 2. 縦隔腫瘍摘出術 (重症筋無力症に対する胸腺摘除術も含むことができる) 3例※以上
 3. 自然気胸手術又は肺嚢胞切除術 5例※以上
 4. 肺部分切除術・腫瘍核出術 5例※以上
- B群**
1. 気管・気管支形成術を伴う肺切除術
 2. 骨性胸郭、横隔膜、心嚢、大血管切除を伴う手術
 3. 胸膜肺摘除術
 4. 肺区域切除術
 5. 膿胸に対する手術 (開窓術・胸郭成形術を含む)
 6. その他の呼吸器外科手術
- B1~B6の中から5例※以上、但し、B1~B5のものを2項目以上、全体で3例以上含む

指導医や指導体制 役職、氏名、専門分野の順

教授	泉谷 裕則	成人心臓
教授 (先進呼吸器外科学・呼吸器センター長)	佐野 由文	呼吸器
特任教授 (循環器病センター長)	西村 隆	成人心臓
准教授 (小児総合医療センター長)	打田 俊司	小児心臓
准教授	黒部 裕嗣	成人心臓
講師 (呼吸器センター)	大谷 真二	呼吸器
講師	坂上 倫久	研究・実験
助教	石丸 和彦	小児心臓
助教	福西 琢真	成人心臓
助教	手島 真弓	小児心臓



研修に関する行事 日々の業務やカンファレンス (週間予定)

月	火	水	木	金
8:00 ICU 回診	8:00 ICU 回診	8:00 ICU 回診	8:00 ICU 回診	8:00 ICU 回診
8:15 病棟回診	8:15 カンファレンス	8:15 病棟回診	8:15 カンファレンス 病棟回診	8:15 病棟回診
8:30 手術患者搬入 手術助手など (成人心臓) (呼吸器)	8:30 教授回診 9:30 手術 (血管)	8:30 手術 (小児心臓) (呼吸器)	8:30 手術 (成人心臓)	8:30 手術 (小児心臓) 13:00 手術 (TAVI)
17:00 病棟回診	16:00 症例検討会	17:00 病棟回診	17:00 病棟回診	17:00 病棟回診

その他、他科や他部署との合同カンファレンスは毎週夕方に開催、月1回開催されるものなどがあり、チーム医療を実践していくために必要なカンファレンスが行われています。

専門研修終了後について

この専門研修ではまず「外科専門医」の取得を目標とします。外科専門医取得後はさらに専門性を高めるためのサブスペシャルティ-修練プログラム (「心臓血管外科専門医」、「呼吸器外科専門医」取得プログラム) を用意しています。また、先に述べた大学院進学や海外留学のコースも準備しています。

連携病院との連携について

プログラム修練中、心臓血管外科、呼吸器外科のある愛媛県内の主な病院 (県立中央病院、松山日赤病院、県立新居浜病院、市立宇和島病院など) での修練が可能です。その他、今治第一病院、四国がんセンター、済生会今治病院、済生会松山病院、HITO 病院などの連携病院があります。サブスペシャルティ-修練プログラムでは、県外修練施設のプログラムとの連携も可能です。

専門研修の問い合わせ先

愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学 医局 (医学部棟 6階)

TEL: 089-960-5331 FAX: 089-960-5335

URL: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/surgery2/wordpress/>

E-mail: shinkoge@m.ehime-u.ac.jp